

受講までの流れ

受講申込書をご送付下さい

別紙の受講申込書に記入のうえ、事務局までFAXまたは郵送にてお送りください。

受講資料と受講料振込用紙が届きます

講座初日の約1ヶ月前より、受講書類一式(地図等)と受講料振込用紙がお手元に届きます。

受講料をご入金下さい

受講料のご入金が確認できた方は、講座受講中の不慮の事故発生に備えて、一括して保険に加入いたします。

当日、会場へお越し下さい

認定証の交付

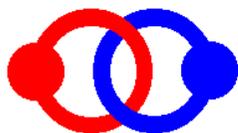
<セーフティリーダー認定証>

講座の全科目を修了し、成果が確認された方には、災害救援ボランティア推進委員会より【セーフティリーダー認定証】が交付されます。

<普通救命講習修了証>

応急手当活動を修了し、成果が確認された方には、船橋市消防局より【普通救命講習修了証】が交付されます。

セーフティリーダーの認定と活動



Safety Leader

講座3日間を修了したセーフティリーダー(SL)は、【公益社団法人SL災害ボランティアネットワーク】に入会することができます。

入会すると、SL災害ボランティアネットワークより各種行事・訓練・施設見学会等のお知らせ及びニュースレターなどをお送りします。

また、SLのステップアップ講座である「災害救援ボランティア上級講座」(年1回開催)の受講資格も得られます。

さらに、希望者にはボランティア保険の加入や、【SL制服】の貸与も可能です。SL制服は平時、災害時を問わず使用することができます。

災害救援ボランティア推進委員会では、災害ボランティアに係わる講座・研修等の企画・運営、また講師派遣等を行っています。これまでに、行政や社会福祉協議会、自治会などからの依頼を受けています。詳細は、下記事務局までお問い合わせください。

受講申し込み及びお問合せ先

【災害救援ボランティア推進委員会 事務局】 ... 受講申込書はこちらにお送り下さい ...

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-15-2 九段坂パークビル3階

TEL 03-6822-9900 FAX 03-3556-8217 URL <http://www.saigai.or.jp/>

午前9時半～午後5時(土日・祝日を除く) 受講申込書はホームページからダウンロードできます。

災害救援ボランティア講座

災害列島日本で「大切な人を守る」

その前に

あなたは自分の身を守ることができますか。

第6回船橋市講座

募集要項

(千葉第44期)

平成28年 9月30日(金)

10月1日(土)

10月2日(日)

主催

災害救援ボランティア推進委員会
千葉県災害救援ボランティア推進委員会

後援

総務省消防庁・船橋市・NHK

ごあいさつ

平成 28 年熊本地震で被害に遭われた全ての方々に心よりお見舞いを申し上げます。

首都地域でも、東京湾北部地震を震源とする直下地震の懸念があり、地域の防災力の向上を早急に図らねばならない時期に来ております。

私どもは、阪神・淡路大震災を教訓に発足した民間団体で、「災害時、わが身と家族の命を守る」そうした人材育成を目的に、災害救援ボランティア養成講座を 1995 年 12 月より開催してきました。講座では、防災の基礎知識や応急手当、実技訓練などを通して実践的な知識技術を身に付ける事を目的としています。お陰さまで講座修了者は 8,000 名を超え、「平成 15 年防災まちづくり大賞」総務大臣賞受賞、「平成 16 年防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞するなど、この実績は高く評価されています。

この度、船橋市のご協力の下、本講座を開講する事ができたことをお礼申し上げます。修了生は、各々の地域で、同じ修了生とともにネットワークを組み、減災活動を行っています。「わが命、わが家族、わが街」を守るため、多くの皆さんの参加を期待します。

災害救援ボランティア推進委員会 会長 石原 信雄(元内閣官房副長官)

会長 石原 信雄 地方自治研究機構会長(元内閣官房副長官)
委員長 澤野 次郎 日本法制学会理事長
委員

石 弘光 一橋大学名誉教授	中村 克 日本生命保険取締役常務執行役員
石渡 哲彦 千葉県推進委員会委員長(千葉銀行顧問)	西元 徹也 公益財団法人隊友会会長(元統合幕僚会議議長)
今井 敬 新日本製鐵名譽会長(元経団連会長)	多田 正世 日本製薬団体連合会会長
氏家 純一 野村ホールディングス名誉顧問	原田 保夫 民間都市開発推進機構理事長
上條 典夫 電通執行役員	東出 公一郎 清水建設株式会社常務執行役員
久保 信保 自治体衛星通信機構理事長	平澤 貞昭 神奈川県推進委員会委員長(横浜銀行特別顧問)
越村 敏昭 東京急行電鉄相談役	松田 昌士 東日本旅客鉄道顧問
佐々木 毅 元東京大学総長	山村 雅之 東日本電信電話代表取締役社長
新谷 弘子 社会福祉法人パール理事長	吉村 秀貴 スターバックスジャパン常任監査役
鈴木 正弘 西友防災顧問	
谷 修一 国際医療福祉大学名誉学長	

2016年7月現在

修了生の声



実際私は災害についてどこか安易に考えている部分があった。しかし、今回の講座を受けてとても身近なものであるように感じました。また防災の重要性も改めて思い知らされた。(20代男性)

ボランティア活動とは何かを今一度考えさせられた。誰かがやるだろう、やってくれるだろうではなく、自分ができることの中で、必要性があるなしの判断力が大切なことでもあった。(30代女性)

自分自身を守る事の大切さ、非常時に自分ができることを実行することで被害が少なくなることを実感した。また、非常時は、県市町村を頼るより市民一人ひとりが自分の住む地域を守ることがいかに大事かわかった。(50代女性)



気楽な気持ちで参加するつもりだった。1日目、2日目、3日目と進んでいくと、その重要さに他人事でないこと大切なこと、責任の重さをひしひしと感じた。第二の人生は大いに地域社会に役立ちたい。(60代男性)

講座日程と科目概要

【1日目】9月30日(金曜)

防災ワークショップ (講師)天寺純香・推進委員会事務局長代行	9:20 ~ 12:10
...地震発生から72時間を舞台に、災害想像力を養う防災ワークショップを行います	
避難所運営について考える (講師)SL災害VN・船橋ネットワーク	13:10 ~ 15:00
...避難所での生活を考え、その課題と対応を考えるワークショップを行います。	
実技訓練 (講師)SL災害VN・船橋ネットワーク	15:10 ~ 16:00
...避難所のでプライベート空間をつくる技を学びます。	

【2日目】10月1日(土曜)

普通救命講習 (講師)船橋市消防局・応急手当普及員	9:10 ~ 12:10
...応急手当の基礎知識、心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)の使用法、止血法など	
災害と防災対策の基本 (講師)坂本光男・元東京消防庁方面本部長	13:10 ~ 14:30
...災害対策の基礎知識、現在の防災体制を学ぶための総論	
実技訓練 (講師)SL災害VN・船橋ネットワーク	14:40 ~ 16:10
...三角巾巾帯法・搬送法などの実技と公社)SL災害ボランティアネットワーク・千葉の活動紹介	

【3日目】10月2日(日曜)

生活再建に向けた備え (講師)天寺純香・推進委員会事務局長代行	09:10 ~ 10:10
...自らが被災者となったことを考え、その後の生活再建に向けた制度や仕組みについて。	
災害ボランティア概論 (講師)澤野次郎・推進委員会委員長	10:20 ~ 12:00
...東日本大震災や熊本地震を踏まえ、防災のあり方と当会が推進する災害ボランティア活動について	
災害ボランティア活動の安全衛生と図上訓練 (講師)天寺純香・推進委員会事務局長代行	13:00 ~ 15:40
...災害時のボランティア活動における安全衛生・リーダーシップについての図上訓練	
事務連絡	15:40 ~ 16:10

時間割は、講師等の都合により変更する場合があります。ご了承下さい。(7月版 ver.1)

応募資格ほか

1. 応募資格

災害救援ボランティアに必要な基礎的知識・技能を身につけることを希望する原則として3日間受講できる人となります。(但し、高校在学の方は保護者の承諾が必要です)

2. 定員

40名 定員になり次第締め切ります。(締切9月23日)

3. 費用

一人 15,000円 学生 10,000円

普通救命講習は船橋市消防局に依頼し実施するもので、本講座費用には含まれません(別途費用は掛かりません)。

4. 講座会場

会場地図等は講座申込者に別途ご案内いたします。

船橋市消防局 5階講堂(千葉県船橋市湊町2-6-10)・・・9/30

船橋市役所 11階大会議室(千葉県船橋市湊町2-10-25)・・・10/1,10/2